



平成30年7月13日
内閣府沖縄振興局

沖縄観光の交通モードの多様化に向けた高速船実証実験 における運航事業者の選定結果について

沖縄観光の交通モードの多様化に向けた高速船実証実験における運航事業者の選定結果に関するプレスリリースについて、別添のとおりお知らせします。

以上

【本件連絡先】

内閣府 沖縄振興局 振興第三担当 羽村、鈴木
電話 03-5253-2111 (代表) 内線 34471、34472 03-6257-1671 (直通)
FAX 03-3581-5718

沖縄観光の交通モードの多様化に向けた高速船実証実験 における運航事業者の選定について

沖縄観光の交通モードの多様化に向けた高速船実証実験における運航事業者を6月5日から6月29日までの期間で公募しておりましたが、以下のとおり運航事業者を選定しましたのでお知らせいたします。

1. 運航事業者

第一交通産業グループ

(第一交通産業(株)、第一マリンサービス(株)、(株)アクシス・ワン、
那覇バス(株)、(株)琉球バス交通、那覇第一交通(株))

2. 実証実験の概要

① 運航ルートについて

直行ルート：那覇港那覇ふ頭～本部港渡久地（片道 90 分、料金 3,000 円）

経由ルート：那覇港那覇ふ頭～北谷町・恩納村・名護市～本部港渡久地

（片道 145～200 分、料金 2,000～3,000 円）



運航ルート（例）



出典：(株)ユニバーサルワークス HP



使用船舶2隻（定員：147名、75名）

※寄港地及び運航ルートについては、関係機関の許認可が前提となり、変更される場合があります。なお、経由ルートは便によりルートを変更する予定です。

② スケジュールについて

平成 30 年 9 月のうち 6 日間

※具体的な運航日時については改めて周知致します。

③ 実証実験にあわせて行う取組について

- ・サービスの独自性を訴え、認知度創造のためのブランディングの実施。
- ・本部半島全域の循環バスの運行、タクシーの配車による2次交通の確保。

那覇・本部 高速船
海からぐるっと
Express

ネーミング・ロゴタイプ



基本イメージ